調　査　の　概　要

1　調査の目的

この調査は、病院及び診療所（以下「医療施設」という。）を利用する患者について、その傷病状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得ることを目的とした。

2　調査の対象及び客体

全国の医療施設を利用する患者を対象とし、層化無作為により抽出した医療施設における患者を客体とした。

	施設数	抽　出　率	客　体　数	
			入院・外来	退　院
病　　院	6,543	入院　7.5/10 ，外来 3.9/10	204.7 万人	95.4 万人
一般診療所	5,825	6.4/100	28.0 万人	1.3 万人
歯科診療所	1,266	2/100	2.7 万人	

注：　歯科診療所は、外来のみの調査である。

3　調査の期日

病院については、平成 20 年 10 月 21 日（火）～23 日（木）の 3 日間のうち病院ごとに指定した 1 日とし、診療所については、平成 20 年 10 月 21 日(火)～22 日(水)、24 日(金)（平成 17 年から休診の多い木曜日は除外した。）の 3 日間のうち診療所ごとに指定した 1 日とした。

また、退院患者については、平成 20 年 9 月 1 日～30 日までの 1 か月間とした。

4　調査事項

性別、出生年月日、患者の住所、入院・外来の種別、受療（診断・治療、検査、管理等の医療・保健サービスを受けること）の状況等

5　調査の方法及び系統

医療施設の管理者が記入する方式によった。

厚生労働省 ――― 都道府県 ――――― 保健所 ――― 医療施設
└― 保健所設置市 ―┘
特　別　区

6　結果の集計

厚生労働省大臣官房統計情報部において行った。

なお、医療施設に関する情報の一部は平成 20 年医療施設静態調査の結果を用いた。